



王子小 HP→

かがやけ！王子っ子



かんがえる子 かんばる子 やさしい子 けんこうな子

東京都北区立王子小学校

校長 原田 英孝

令和5年9月1日

◆来校の際には、必ず、ネームプレートを着用し、受付をお通りください◆

夏の甲子園「慶應義塾高校野球部 優勝」に思う

日本の夏の風物詩ともなっている「全国高等学校野球選手権大会（夏の甲子園）」が、慶應義塾高校の107年ぶりの優勝で幕を閉じました。慶應高校野球部といえば、「エンジョイ野球」や「丸刈り or 長髪論争」などが大きな話題になりました。私は、彼らの強さの秘密に興味をもち、いまから3年ほど前に出版された一冊の本（下欄に抜粋を紹介）を取り寄せてみました。すると、監督やコーチが教育者としての強い信念をもち、「子どもの将来」のためになる部活動運営を地道に行っておられたことがよくわかりました。慶應高校野球部の根底に流れている「自分で考えて行動（選択）する」「行動に責任をもち」「どのような結果も受け止め改善につなげる」等の考え方は、子ども達が人生を切り開いていくために重要となる「生きる力」を育みます。学校教育も、明治以来の教授法「教師が教える」から、「児童自らが主体的に学ぶ」時代が変わってきています。スポーツも勉強も、「やらされている」うちは身に付かないということを再認識させられた夏でした。

■高校野球で勝つための近道はあるが

■大人が敷いたレール

著作権保護の観点から、Web上への掲載や転載、二次使用は禁止されています。よって、本文はマスキングしております。ご理解下さい。

◇出展：『Thinking Baseball —慶應義塾高校が目指す"野球を通じて引き出す価値"』（東洋館出版社 2020年10月発行） 慶應義塾高校野球部 監督 森林貴彦

9月の行事予定（9月1日 現在）

1日(金)	全校朝会 午前授業 通学路一斉安全点検 ことばきこえ教室指導開始	14日(木)	なかよし班活動
4日(月)	給食開始 5時間授業 巡回おうじ指導開始 避難訓練（一斉下校）	15日(金)	図書ボランティア読み聞かせ
5日(火)	発育測定（1・6年）	20日(水)	集会 午前授業 フォローアップ教室
6日(水)	音楽朝会 発育測定（2・5年） フォローアップ教室	21日(木)	遠足（1年）
7日(木)	委員会⑤ 発育測定（3・4年）	22日(金)	スクールコンサート 水泳指導終了
9日(土)	土曜⑤ 道徳従業地区公開講座	25日(月)	安全指導・安全確認デー
13日(水)	体育朝会 午前授業 脊柱側弯検診（5年） フォローアップ教室	26日(火)	社会科見学（4年）
		27日(水)	午前授業 音楽朝会 フォローアップ教室
		28日(木)	5時間授業 保護者会（全）

4年生

6月29日(木)～6月30日(金)の1泊2日で、栃木県的那須高原に行ってきました。4年生にとって、小学校生活初めての移動教室。「みんな仲良く協力して、楽しくすごそう」というスローガンのもと、一人一人が学年や班のために役割をもち、準備を進めました。

1日目は、那須どうぶつ王国に行きました。天気にも恵まれ、晴天の中で見るバードショーは、迫力満点でした。その後は、王国内を班ごとに見学しました。班で立てた計画をもとに、動物たちを見たりふれたりすることができました。夜は、しらかば荘でキャンプファイヤーをしました。レク係を中心に楽しみ、心に残る思い出となりました。

2日目は、なかがわ水遊園で淡水魚を観察しました。世界最大級の淡水魚といわれるピラルクーや、偶然にも水槽の中を清掃していた飼育員さんと出会うことができました。

初めての宿泊に戸惑うこともありましたが、友達と協力することの大切さを学ぶことができた那須移動教室。この行事を高学年に向けてのステップアップとし、今後の学校生活に生かしてほしいと思います。



6年生

8月2日(水)から4日(金)までの3日間、6年生は日光高原学園に行ってきました。今年度も、プロジェクトチーム(実行委員)を立ち上げ、子ども達が主体的に取り組みました。まず「日光ゼロ段階」として、普段の生活を見直すことを重要視しました。組織として団結し、先を見通しながら、やるべき当たり前のことを全員で行うことを意識し、日々の生活力や6年生としての姿勢を大切にしながら日光前日まで過ごしました。今年度のスローガンは、

「に」…ニコニコ楽しい思い出作り！ 「つ」…次につなぐ！

「こ」…行動は見通しをもって！ 「う」…美しい自然と歴史を味わう！

とし、互いに助け合いながら過ごしたり、集団行動を守って活動したりする姿が見られました。

日光では、学びの場面が多くありました。中でも、2日目の夜に行う肝試しが、熊の出没により、活動が急遽変更となりました。奥日光は、自然が豊かな場所のため、自然との共生が求められます。実際、子ども達は気持ちを切り替え、部屋対抗の出し物大会で盛り上がる事ができました。物事を一面的な視点で捉えるのではなく、見方や考え方を変えて、新しいものを創り出した子ども達に成長を感じました。

日光高原学園は、教科書や学校だけでは学ぶことができないことを学べた3日間でした。また、日常生活の中で学び、身に付けてきたことを実践に移す場でした。成果や課題も見つかり、次につながる発見もありました。よい思い出だけで終わらせるのではなく、学びを次の活動にみんなであつなげていきます。



◇◇◇ 小松 勝 主幹教諭の昇任転出について ◇◇◇

このたび、8月1日付けで葛飾区立亀青小学校に副校長として転任することになりました。急な異動となりましたが、王子小学校での5年と4か月、皆さんに支えられて楽しく過ごすことができました。ありがとうございました。大人も子どもも、明るく元気で優しい素敵な王子小学校です。これからも、みなさんの力でよりよい学校にしていってください。 小松 勝